



企画展

古関裕而展

— 裕而と金子の往復書簡 —

2024 7月13日(土)

～ 9月23日(月・休)

関連事業

記念講演会「古関裕而と妻金子」

出演 古関正裕氏(古関裕而長男、ライブユニット「喜多三」シンセサイザー)

鈴木聖子氏(ライブユニット「喜多三」ヴォーカル)

8月18日(日) 14時～15時15分 文学館小講堂 定員70名(要申し込み) 聴講無料

ハーモニカコンサート 出演 泉ハーモニカクラブひばり

9月8日(日) 14時～15時 文学館アトリウムロビー 定員70名(要申し込み) 鑑賞無料

ギャラリートーク 8月3日(土)、9月7日(土) いずれも 14時～14時30分

文学館企画展示室 申し込み不要 要観覧券

■お申し込み方法／いわき市立草野心平記念文学館に電話(0246-83-0005)または文学館公式サイトのお申し込みフォームによりお申し込みください。代表者氏名、お住まいの地域、電話番号及び参加者全員の氏名と年齢区分を伺います。

■お申し込み受付期間／記念講演会 7月3日(水)～8月6日(火) 9時～17時(休館日を除く)
ハーモニカコンサート 7月3日(水)～8月20日(火) 9時～17時(休館日を除く)
共に定員を超えた場合は抽選となります。

■主催／いわき市立草野心平記念文学館 ■協力／古関正裕氏、福島市古関裕而記念館

■後援／いわき民報社、FMいわき、福島民報社、福島民友新聞社、NHK 福島放送局

〈利用のご案内〉

- 開館時間／9時～17時(入館は16時30分まで) ※7、8月の土曜日は9時～20時(入館は19時30分まで)
- 休館日／月曜日、7月16日、8月13日、9月17日(7月15日、8月12日、9月16日、9月23日は開館)
- 観覧料(常設展示観覧料も含む)／一般440円(350円) 高・専修・高専・大生330円(260円) 小・中生160円(130円) ※()内は20名以上の団体割引料金
- いわき市内に住所を有する65歳以上の方、障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は無料です。○市内の小・中・高・専修・高専生は、土曜日・日曜日、無料です。
- 受付で確認できるものの提示をお願いします。

●開催内容等が変更となる場合があります。

ご来館前に、文学館公式サイト等で最新情報をご確認ください。

〈交通のご案内〉

- JR常磐線利用／いわき駅下車後、車で約20分
- JR磐越東線利用／小川郷駅下車後、車で約5分
- 常磐自動車道利用／いわき中央ICから約20分

- 写真／(左) 古関裕而差出内山金子宛書簡 1930年4月25日(福島市古関裕而記念館収蔵)
- (右上) 古関裕而と妻金子 1931年(写真提供：古関正裕氏)
- (右下) 内山金子差出古関裕而宛書簡 1930年4月28日(福島市古関裕而記念館収蔵)



いわき市立

草野心平記念文学館

Kusano Shimpei Memorial Literature Centre, Iwaki City

〒979-3122 福島県いわき市小川町高萩字下夕道1番地の39

TEL(0246)83-0005 FAX(0246)83-2939

■URL: <http://www.k-shimpei.jp/> ■E-mail: info@k-shimpei.jp

文学館公式サイト

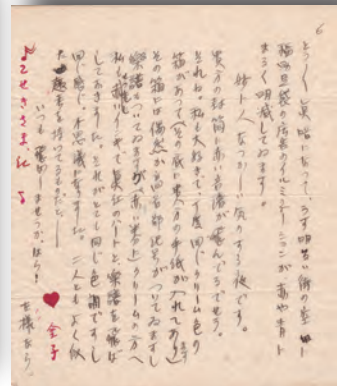




古関裕而と妻金子 1969年 写真提供：古関正裕氏



古関裕而差出内山金子宛書簡
1930年4月5日消印
写真提供：古関正裕氏



内山金子差出古関裕而宛書簡
1930年4月
写真提供：古関正裕氏

古関裕而（本名＝勇治 1909～1989）は、福島市に生まれ、1930年9月に日本コロムビア（株）に作曲家として入社以来、作曲活動を継続し、5,000曲あまりを作曲しました。「長崎の鐘」「とんがり帽子」などのほか、一世を風靡したNHKラジオドラマ「君の名は」の主題歌の作曲でも知られています。また、全国高等学校野球大会の歌「栄冠は君に輝く」や「オリンピック・マーチ」など、映画、演劇、スポーツ、校歌や社歌等、幅広い分野の作曲を手がけました。「阪神タイガースの歌」（通称「六甲おろし」）「巨人軍の歌ー闘魂こめてー」などのプロ野球応援歌や大学応援歌も手がけた古関は、2023年1月、野球界への功績が認められ、野球殿堂入りを果たしました。

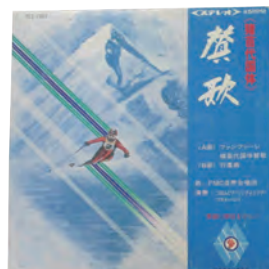
本展では、現在も歌い継がれ、聴き継がれる作品を残した古関が妻となる内山金子（1912～1980）と交わした若き日の書簡を展覧し、その生涯と代表作品を紹介します。あわせて、古関作曲の県内小中学校校歌や「猪苗代国体賛歌」などの作詞を手がけた詩人・草野心平（1903～1988）との知られざる交流も紹介します。



古関裕而自筆色紙絵「高原列車は行く」
福島市古関裕而記念館収蔵



「とんがり帽子」楽譜 1947年
福島市古関裕而記念館収蔵



「猪苗代国体賛歌」ジャケットとEPレコード 1973年
写真提供：福島市古関裕而記念館

会期中の催しのご案内

※開催内容等が変更になる場合があります。文学館公式サイト等で最新情報をご確認ください。

スポット展示「草野心平 愛の詩」7/6（土）～9/23（月・休） 文学館常設展示室前 要観覧券
いわき出身の詩人・草野心平（くさのしんぺい 1903～1988）の愛をテーマとした作品を紹介します。

「カエルのクラフトワークショップ」7/20（土）14時～15時 心平生家
厚紙でカエルの締めだいを作ります。定員 15組 30名（先着順）／要申込 6月11日（火）9時より電話受付開始／参加無料

サマーナイトの催し 7/6（土）、27（土）、8/10（土）、24（土）、31（土） 文学館アトリウムロビー／各回定員 70名（先着順）
要申込 7月開催は6/12（水）9時、8月開催は7/2（火）9時より電話受付開始／鑑賞無料

アトリウムコンサート 8/4（日）14時～15時
文学館アトリウムロビー／出演 いわき市立小川中学校吹奏楽部／定員 100名（先着順）
要申込 7/9（火）9時より電話受付開始／鑑賞無料

じゃんがら念仏踊 8/12（月・休）11時～11時20分
いわき市草野心平生家／鑑賞無料

移動水族館 アクアマリンふくしま移動水族館車 Aquaravan 8/25（日）10時～15時
文学館エントランス前／当日受付／参加無料

朗読サロン 文学館ボランティアの会事業 **8/3（土）、9/7（土）** いずれも11時～12時
楽しみながら朗読を学びます。お気軽にご参加ください。 文学館小講堂／参加無料

文学館X



文学館えほんのひろば

アトリウムロビーのえほんのひろばは、どなたでも無料でご利用いただけます。豊かな自然の中で、ぜひお楽しみください。

